

チューリップ 四季だより

2013となみチューリップフェア

チューリップ四季彩館で見られる注目品種

チューリップテラスおすすめの3品種

マリット(ダーウィンハイブリッド系)

ロイヤルテン(トライアンフ系)

サネ(ユリ咲き系)



イエロークラウン(トライアンフ系)



セクシーレディー(パロット咲き系)

チューリップスクエアおすすめの2品種

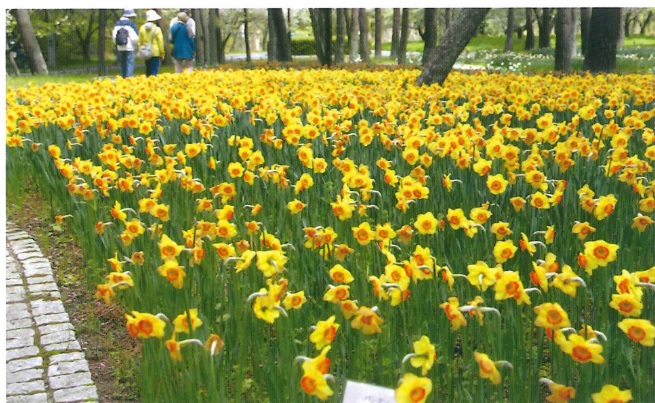
2013
Vol.59

スイセンと私

山田 信明

4年間お世話になった富山県花総合センター（以下エレガ）を退職してもうじき1年になる。エレガは昨年4月、オープン以来満25年を迎えた。開園当初はエレガの園内でもチューリップを沢山咲かせていたが、第にスイセンの方に力を入れるようになった。元常任講師の水野嘉孝さんからが種苗会社から収集して品種数を増やし、私が来た時には200ほどになっていた。担当者として栽培を続けるうち私もスイセンが好きになり、新しい品種を毎秋買い足して品種を増やし、よそのスイセンを見るために春まだ浅い時期に県外を訪ねたりした。

越前岬灯台のそばの海岸に咲く日本水仙を見たのは、水仙まつり開催中の1月中旬で、降雪のため花茎が倒れた痛々しい姿が今も目に浮かぶ。また淡路島の灘黒岩水仙郷は妻の友人が四国高松から車で回ってくれた。自生の日本水仙が海を見下ろす急斜面を埋め尽くしていた。日本最大のスイセン品種を見られる茨城県の国営ひたち海浜公園では、松林の林床に様々の品種が絨毯を敷き詰めたよ



▲ひたち海浜公園のスイセン

うに咲く。休暇が取れたその日は満開にはまだ早い風の冷たい日だったが、夢中で歩き回った。レストハウスに入ると新品種の切花展示があった。それを提供した宮田潤二郎氏（日本水仙協会会長）は福島県西郷村で1960年頃からスイセンの収集と交配を続けている。

昨年春、退職して自由の身になった私は、チューリップフェアに合わせたエレガ開園25周年記念特別展示

などを見てから東北へと車を走らせた。3年ぶりのひたち海浜公園は、スイセンの時期を過ぎ、チューリップが咲き誇っていた。富山生まれの品種がたくさん植えられた見事なフラワーカーデンは多くの人で賑わっており、ことのほか



▲宮田さんの水仙園場

嬉しかった。翌日は宮田さんのスイセン園を訪問。自宅は標高600mほどの高原にあり、近くの畑で咲き乱れる自慢の交配種を紹介していた。5年前に盛岡でお会いしてからの夢が実現した。

このあと東日本大震災から1年が過ぎた津波や原発の被災地を、

宮古市をスタートして南へ向けて走ることになる。あちこちでボランティアの人たちが植えたスイセンやチューリップの花を見ることができた。砺波市からの支援のチューリップをはじめ多くの花たちが、この春も仮設住宅や避難先で暮らす方々の癒しや励ましになればと願う。そして早く復興の進むことを切に祈る。

（2013年2月末記）



やま だ のぶ あき
山 田 信 明

【略歴】

1949年

小矢部市生まれ

1971年

岩手大学農学部卒業。

富山県に採用（農業試験場）

2008年

富山県農業技術センター

野菜花き試験場長を退職。

富山県花総合センター次長となる。

2012年

退職

第27回春を呼ぶチューリップ展リポート

平成25年2月8日～17日

会場の様子



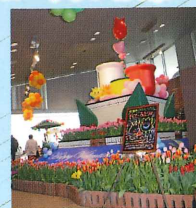
鯉恋の宮ゾーン



散居村展望台ゾーン



チューリップ公園ゾーン



となみスイーツ2013



おめん作り 体験コーナー



2013となみチューリップフェアの開催を告知するとともに、一足早い春を届けるイベントとして「第27回春を呼ぶチューリップ展」を開催しました。期間中は雪も降り、寒い日が続きましたが、会場のホールは1万3千本のチューリップとプリムラやサイネリアなどの早春の花々が色鮮やかに咲き、まさに春がやってきたかのような明るく温かい雰囲気を作り出しました。

「チューリップくんのバレンタイン」をテーマにチューリップ公園や散居村展望台など、砺波市のデートスポットを華やかに演出しました。そして、チューリップ君のガールフレンド(?)として新キャラクターのバレリーナちゃんが登場し来場者の人気を呼びました。

また、チューリップの切り花のほか、市内の洋菓子店の協力による「となみスイーツ2013」や寿司店の「チューリップ太巻き」、コーヒー店によるオリジナルブレンド「チューリッププラテアート」を期間限定で販売しました。その他、チューリップのおめん作りの体験コーナーも賑わい、家族でゆっくりと楽しいひと時を過ごされていました。

チューリップフェア準備作業の様子

①今年も多くの市民ボランティアにフェア会場で球根を植込むなどのご協力を頂きました



四季彩館ガーデナー



市民公募で参加の皆さん



市内小学生 フラワーロード等 球根植込み

②公園大花壇、500品種花壇では遮光ネットを設置し開花調整

地温の上昇を抑え急激な生育を抑制しています。



遮光ネット被覆作業

③見所マップの作成

花壇や展示の見所のほか、体験コーナーやイベント、お土産やグルメ情報を紹介します。

④キャンペーン活動

プリンセスチューリップやシンボルキャラクターのチューリップ君やリッパちゃんが全国でチューリップフェアのPRをしています。



プリンセスチューリップによるPRの様子

⑤公園清掃

4月13日(土) 14日(日)

公園清掃ボランティアを募り清掃を行います。きれいな会場で全国からのお客様をお迎えしましょう。皆さまのご来場お待ちしております。

その1

チューリップ四季彩館

特別企画展示 ところ:チューリップホール

■「チューリップ☆パラダイス」

チューリ君とリップちゃん(砺波市のシンボルキャラクター)の家を展示します。
フェア期間中にはチューリ君たちと写真撮影できるイベントを開催します。

■ロイヤルコレクション

昨年秋に皇室に献上した品種を紹介いたします。



■チューリップ新品種紹介展示

本邦初公開、富山県オリジナル品種をどこよりも早く展示紹介します。

■チューリップ切り花品評会

県内の生産者が丹精込めて栽培したチューリップをご覧ください。

■球根予約販売コーナー

専門スタッフが特徴などを丁寧に紹介いたします。



昨年の特別企画展の様子



昨年の皇室献上品種紹介の様子

常設展示

『花で描く北欧の四季』 ところ:チューリップテラス

平成25年度は北欧をテーマにムーミンの世界を、花を中心とした植物で表現します。フェア期間中はチューリップやヒヤシンスなどの球根植物を展示します。



『春色の花園』 ところ:チューリップスクエア

人気の高いパステルカラーのチューリップや変わり咲き品種を中心におすすめのチューリップとその組み合わせなどを展示・紹介します。



その2

富山県花総合センター (エレガガーデン)

「シンデレラの花馬車」

ところ:本館 1階 展示ホール

童話「シンデレラ」に出てくるかぼちゃの馬車をイメージし、チューリップなどの春の花々で鮮やかに彩ります。

また、物語にちなんだ名前を持つ花々も合わせて展示します。



昨年の特別展示の様子

「チューリップの新品種ができるまで～富山県育成品種～」

ところ:本館 1階 研修室

富山県が育成したオリジナル品種について、新品種ができるまでの品種改良の流れをチューリップとともに紹介します。

◆その他のみどころ

- ・「スイセンほ場」220品種※4月中
- ・「夢のチューリップガーデン」
- ・「展示温室」亜熱帯植物や洋ラン

【体験コーナー】 4/27～29、5/3～6 500円

① 多肉植物の寄せ植え

② プリザーブドフラワーのアレンジメント



問合せ先: 富山県花総合センター 〒939-1383 砺波市高道46-3 TEL32-1187 <http://elega.tulipfair.or.jp/>

